

2024年度 北見藤高等学校シラバス

〔教科〕 〔科目〕	藤キヤリア	2年	2単位	教科書	マナー&プロトコルの基礎知識	副教材等	なし	履修対象・ 使用教室等	一斉自教室
教科・ 科目の 目標	(1) 新たな環境の中で自らの役割を自覚し、積極的に役割を果たす (2) 様々な情報を収集し、それに基づいて自分の将来について暫定的に決定する (3) 将来設計を立案し、今取り組むべき学習や活動を理解し実行する								
評価の 観点	知識・技能		思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度			
	単元テストを数回行い、その点数で評価する。また、年度末に行われる検定の点数も評価の対象とする。		授業内で使用したプリントや、課題の内容で評価する。また、DVD鑑賞時の課題への取り組みの様子も評価対象とする。			授業態度や提出物の提出率で評価するため、再提出になっているものを未提出の場合は減点対象になる。授業に欠席した際も、教科書等を参考に提出物を完成させ、いつ提出を求められてもいいようにしておくこと。			
評価 方法	* 単元などの授業内容のまとめごとに「評価の観点」に基づいた観点別評価を行い、〔A:「十分満足できる」状況 B:「概ね満足できる」状況 C:「努力を要する」状況〕とする。 * 単元などの観点別評価に基づいて、学習全体の総括的な評価を行ったものを「5段階の評定」とする。								
評価 資料・ 評価 比重 (100点換 算)	評価資料等		予定回数・内容等			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	単元テスト		年5回・100問正誤問題			80			
	検定		1回・150問正誤問題			20			
	課題等		年20回・章まとめプリント等				100		
	ファイル点検		年2回・プリントチェック					70	
	授業態度		板書の内容や授業の取り組み等					30	
〔観点別配分%〕		〔3観点の比重を%で示しています〕							
月進行 〔計画〕	【単元名】 学習項目名	配当 時間 〔計画〕	学習内容・目標（到達点） など			主な評価資料		評価の重み付け〔◎○〕	
						知・技	思・判・表	態度	
4 5	・手紙のマナー ・マナーの歴史と意味 ・国際人としてのプロトコル	13	・手紙の基本構成を理解する ・日本だけでなく、西洋のマナーやアジアのマナーの特徴を理解する ・プロトコルの原則や具体的な席次、国旗の扱いなど国際的に使用されているものを知る			単元テスト 授業プリント 課題	○ 	 ○ 	 ○
6 7	・社会人に必要なマナー ・ビジネスシーンのマナー	11	・社会人に必要な身だしなみや名刺の扱い方、電話対応の仕方を学び、今後に活かせるようになる			単元テスト 授業プリント 課題	○ 	 ○ 	 ○
8 9	・食事のマナー ・「冠」のしきたり ・「婚」のしきたり	11	・食事の作法の基本を学び、和食・西洋料理・各国料理のマナーを学ぶ ・冠婚葬祭とは何か、日本の主な通過儀礼を学ぶ ・結婚の変遷、結婚式のマナーを学ぶ			単元テスト 授業プリント 課題	○ 	 ○ 	 ○
10 11	・「葬」のしきたり ・「祭」のしきたり ・確認問題の実施	13	・仏式、神式、キリスト教式の葬儀の違いを理解する ・葬儀・告別式でのマナーを学ぶ ・日本における年中行事を学ぶ			単元テスト 授業プリント 課題	○ 	 ○ 	 ○
12 1	・確認問題の実施	13	・検定に向けて基本問題を解き、定着させる			単元テスト 課題	○ 	 	 ○
2 3	・DVD	9	・社会人におけるマナーの重要性を動画視聴を通して知る			課題	 	 	○
学習の アドバイス	マナー・プロトコル検定合格のために、単元テストだけでなく朝学習も真剣に取り組ましよう								